

# 医療法人藤井会認定看護師ニュース

がん化学療法で取り扱う抗がん剤・分子標的薬・免疫療法薬は、毎年新薬が開発されています。そのため治療や副作用、看護ケアが複雑だと感じるかもしれませんが、看護の力を実感できる分野でもあります。そこで、化学療法に携わる看護師とともに、がん化学療法看護に取り組みたいと思い、近い将来ケモチームを発足させようと考えています。

がん化学療法看護認定看護師 小泉 夏央里

がん患者様・ご家族様は身体的な痛み、心の痛みなど様々な苦痛を抱えています。それらの苦痛を緩和し、その人らしい有意義な時間が過ごせるよう緩和ケアチームメンバーと協力しサポートしています。鎮痛薬を正しく使用し、1日でも早く痛みが取れるよう病棟ラウンドを行い、薬剤評価を行っています。疼痛コントロール・その他症状コントロールにお困りの際はご相談ください。

がん性疼痛看護認定看護師 藤本 るり子

心不全看護外来と心臓リハビリテーション室で多職種と協働して、心疾患の患者様を入院中から退院後外来継続して、運動・食事などの個々の生活背景に沿った生活指導やセルフモニタリング技術支援、心不全増悪予防・二次予防の自己管理のための教育支援を行っています。また、再入院を予防しながら、患者様が楽しみを持ちながら心疾患と共に、不安なく自宅で療養生活が送れるように在宅療養を支援しています。

慢性心不全看護認定看護師 小野 めぐみ

2016年11月26日(土)、  
**第2回 認定看護師教育セミナー『ナウ!』**  
を開催しました。  
藤井会グループ看護部の知識向上と情報共有を目的に、これからも皆様のお役に立てる情報を発信していきたいと考えています。



リハ病院で、脳卒中看護の相談に対応させて頂いたり、患者さまが脳卒中の後遺症を持ちながらも、その人らしい生活ができるように...、スタッフの皆様が看護を実践しやすくなるように...、という想いで活動しています。  
先日、高次脳機能障害についてお話しさせて頂きましたが、高次脳機能障害支援普及事業が進み、地域での対応が求められています。今後、リハ病院のみならず、地域にも目を向けた活動をしていきたいと考えています。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 小川 敦子

セミナーに参加して下さった皆様、ありがとうございました。今回、「看護が支える摂食嚥下障害」というテーマでお話をさせていただきました。急性期からの摂食嚥下障害看護の第一歩は、「食べられる口作り」です。それには、まず丁寧な口腔ケアが大切です。口腔ケアが、誤嚥性肺炎を減少させると言われています。食べていなくても、口腔ケア・・・大切です。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 塩見 朋恵

患者や家族、現場で働く職員を感染源から守るために、医療関連感染の予防と管理、相談に対応し、感染対策チームやリンクナースと協働で感染管理に取り組んでいます。昨今、色々な感染症の報告がありますが、管理する上で一番大切なことは、感染症の感染経路を把握し感染経路別に応じた対策と標準予防策を遵守する事で感染拡大を防止することができます。皆様のご施設に伺った際は、日常の感染管理で疑問や質問があれば気軽に声をかけください。

感染管理認定看護師 新井 さゆり